



日信化学工業株式会社

福井県越前市北府 2-17-33

電話番号: 0778-22-5100

FAX 番号: 0778-24-0657

改訂日:2016/12/01

制定日:2007/04/18

バージョン:3.1

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名 : シルフェイス SAG503A  
化学品の名称 : 界面活性剤組成物  
供給者の会社名称 : 日信化学工業株式会社  
郵便番号 : 915-0802  
住所 : 福井県越前市北府 2-17-33  
電話番号 : 0778-22-5100  
FAX 番号 : 0778-24-0657  
担当部門 : 環境品質管理部品質保証 G  
電話番号 : (0778)22-9998  
FAX 番号 : (0778)22-9998

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理的危険性 : 爆発物 分類できない  
: 可燃性又は引火性ガス 分類対象外  
: エアゾール 分類できない  
: 支燃性又は酸化性ガス類 分類対象外  
: 高圧ガス 分類対象外  
: 引火性液体 区分外  
: 可燃性固体 分類対象外  
: 自己反応性化学品 分類できない  
: 自然発火性液体 分類できない  
: 自然発火性固体 分類対象外  
: 自己発熱性化学品 分類できない  
: 水反応可燃性化学品 分類できない  
: 酸化性液体 分類できない  
: 酸化性固体 分類対象外  
: 有機過酸化物 分類できない  
: 金属腐食性物質 分類できない  
健康有害性 : 急性毒性(経口) 分類できない  
: 急性毒性(経皮) 分類できない  
: 急性毒性(吸入: 気体) 分類できない

- : 急性毒性(吸入：蒸気) 分類できない
- : 急性毒性(吸入：粉じん、ミスト) 分類できない
- : 皮膚腐食性又は皮膚刺激性 分類できない
- : 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 分類できない
- : 呼吸器感作性 分類できない
- : 皮膚感作性 分類できない
- : 生殖細胞変異原性 分類できない
- : 発がん性 分類できない
- : 生殖毒性 分類できない
- : 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない
- : 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない
- : 吸引性呼吸器有害性 分類できない
- 環境有害性 : 水生環境有害性(急性) 分類できない
- : 水生環境有害性(長期間) 分類できない
- : オゾン層への有害性 分類できない
- [安全対策] : 適切な保護手袋,保護衣,保護眼鏡,保護面を着用すること。(P280)
- [応急措置] : 皮膚に付着した場合、眼に入った場合、飲み込んだ場合、吸入した場合は、直ちに医師に連絡すること。(P310)  
気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。(P314)
- [保管] : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)
- [廃棄] : 内容物/容器を国際,国,都道府県,市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

### 3. 組成及び成分情報

一般名 : 界面活性剤組成物

| 名称      | 濃度   | 官報公示整理番号 |       | CAS 番号 |
|---------|------|----------|-------|--------|
|         |      | 化審法番号    | 安衛法番号 |        |
| 界面活性剤 A | 100% | 登録済      | 既存    | 登録済    |

### 4. 応急措置

- 応急措置 一般 : 気分が悪くなったら、医師の診断を受ける（可能ならばラベルを見せる）。安全な所へ移動する。汚染された服や靴を脱ぐ。意識の無い状態では決して口から物を与えない。
- 吸入した場合 : 直ちに被災者を新鮮な空気の場合へ移す。呼吸が停止するか困難である場合には人工呼吸を施し、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 付着した衣類、靴をぬぎ、付着した部分を大量の水や石鹸水を使ってよく洗う。外観に変化が見られたり、痛み、かゆみが出たときは直ちに医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに大量の水でまぶたの内側を 20 分以上洗い流すこと。コンタクトレンズを外せる場合は外す。医師の診断を受ける,眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

- 飲み込んだ場合 : 水で口の中をよくすすぎ、直ちに医師の診断を受ける、意識が無い場合には、口から何も与えてはならない。嘔吐による窒息を防ぐために、被害者の頭を横向きにするこ  
と。

## 5. 火災時の措置

- 適した消火剤 : 噴霧水、耐アルコール泡消火剤 粉末消火剤 炭酸ガス
- 使ってはならない消火剤 : 棒状水。
- 消火を行う者の保護 : 火災時の高温で炭酸ガス、一酸化炭素ガス、煙などが発生するので呼吸用保護具などを着用する。
- 消火時の保護具 : 火災時には、自給式呼吸器と個人保護具を着用する。
- その他の情報 : 化学火災に対する一般的な消火方法を用いる。周りの状況や環境を考慮して、適切な消火器具を用いる。燃焼時に発生する煙等を吸い込まないようにする。未開封の容器を冷却する時は、容器に散水する。消火剤の混じった水は別途回収する。廃水にこれを放出しない。残渣や消火剤を含んだ水はその地方の法規制に従い処理する。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的な措置 : 付近の着火源を取り除き、風上から作業する  
作業時には長靴、手袋、保護眼鏡等の保護具を着用し飛沫等が皮膚に付着したり、ミスト、ガスを吸引しないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川に流入したり、水で流した汚染水が環境に流出しないよう注意する。

### 封じ込め及び浄化方法及び機材

- 封じ込め方法 : 砂、シカゲル等の吸着物質で吸着させる。廃棄用の専用容器に入れる。
- 浄化方法 : 少量の場合、乾燥砂、土、おがくずなどで覆い、シャベル、箒でかき集め密閉できる容器に回収する  
多量の場合はバキューム等で汲み上げ回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策 : 緊急シャワーや洗眼装置をいつでも利用できるようにしなければならない  
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 安全取扱注意事項 : 国などが定めた作業方法を遵守する  
低温（5℃以下）では析出物が出来たり、固化する恐れがあるのでそのような場合には温浴で加温、溶融し、よく攪拌し使用する。
- 接触回避 : 蒸気・ミストの吸入や皮膚、目との接触の恐れのある場合には、適切な保護具を着用する。

### 保管

|           |                                                     |
|-----------|-----------------------------------------------------|
| 安全な保管条件   | : 冷暗所で密栓保管する。                                       |
| 技術的対策     | : 熱源、強酸化剤から離し、換気の良い場所に保管する。                         |
| 安全な容器包装材料 | : 石油缶は水濡れ等により錆びるので濡らさない事。                           |
| 混触禁止物質    | : 強酸化剤（過塩素酸塩、硝酸塩、過酸化物等）、反応性金属（ナトリウム、カルシウム、亜鉛など）、脱水剤 |

## 8. ばく露防止及び保護措置

|              |                                                                                                      |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理濃度         | : データなし                                                                                              |
| 許容濃度(産衛学会)   | : データなし                                                                                              |
| 許容濃度(ACGIH)  | : データなし                                                                                              |
| 設備対策         | : 十分な性能の一般換気装置及び局所排気装置を設置する<br>取り扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明確に表示する<br>使用する器具や設備は静電防止型の防爆型とする。 |
| 呼吸用保護具       | : 緊急時には空気呼吸器<br>換気の良い場所で通常の条件下では不要                                                                   |
| 手の保護具        | : 保護手袋（ネオプレンゴム クロロプレンゴム）                                                                             |
| 眼の保護具        | : 側板付き保護眼鏡                                                                                           |
| 皮膚及び身体の保護具   | : 保護衣服:<br>危険性物質の濃度や作業環境によって、適切な保護衣服を選択する                                                            |
| 保護着の材質       | : 危険性物質の濃度や作業環境によっては、耐化学薬品性の保護具を使用する。特殊な状況では、メーカーが耐化学薬品専用に指定している保護具を使用する。                            |
| 環境への暴露の制限と監視 | : 表流水や汚水排出系に流れ込まないようにする。安全であれば、更なる流出を防ぐ。製品が川や湖や廃水系を汚染しそうな場合には、都道府県の環境課に連絡する。                         |

## 9. 物理的及び化学的性質

|                                |                      |
|--------------------------------|----------------------|
| 物理的状態                          | : 液体                 |
| 外観                             | : 液体                 |
| 色                              | : 淡黄色。透明             |
| 融点                             | : データなし              |
| 沸点                             | : データなし              |
| 引火点                            | : 150 °C（クリーブランド開放式） |
| 蒸発速度（酢酸ブチル = 1）                | : データなし              |
| 燃焼性（固体、気体）                     | : データなし              |
| 爆発範囲（上限、下限）(g/m <sup>3</sup> ) | : データなし              |
| 爆発限界（vol %）                    | : データなし              |
| 蒸気圧                            | : データなし              |
| 相対蒸気密度（20 °C）                  | : データなし              |

|                         |                               |
|-------------------------|-------------------------------|
| 比重                      | : データなし                       |
| n-オクタノール/水分配係数(Log Pow) | : データなし                       |
| 自然発火温度                  | : データなし                       |
| 分解温度                    | : データなし                       |
| 粘度(粘性率)                 | : 60 - 100 mm <sup>2</sup> /s |

## 10. 安定性及び反応性

|            |                                         |
|------------|-----------------------------------------|
| 反応性        | : 通常の条件では安定                             |
| 化学的安定性     | : 高温は劣化を促進するので避ける。                      |
| 危険有害反応可能性  | : 強酸化剤と混触すると、火災や爆発の危険をもたらす。             |
| 避けるべき条件    | : 熱,火気                                  |
| 混触危険物質     | : 強酸化剤（過塩素酸塩、硝酸塩、過酸化物等）,ヒドロキシ化合物と反応する物質 |
| 危険有害な分解生成物 | : 燃焼時は有害ガス（一酸化炭素、二酸化炭素、アルデヒド類）を発生する。    |

## 11. 有害性情報

|                    |         |
|--------------------|---------|
| 急性毒性（経口）           | : データなし |
| 急性毒性（経皮）           | : データなし |
| 急性毒性（吸入:気体）        | : データなし |
| 急性毒性（吸入:蒸気）        | : データなし |
| 急性毒性（吸入:粉末）        | : データなし |
| 急性毒性（吸入:ミスト）       | : データなし |
| LC50 吸入 ラット (mg/l) | : データなし |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性       | : データなし |
| 眼に対する重篤な損傷又は刺激性    | : データなし |
| 生殖細胞変異原性           | : データなし |
| 発がん性               | : データなし |
| 生殖毒性               | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)    | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)    | : データなし |
| 吸引性呼吸器有害性          | : データなし |
| 有害性その他             | : データなし |

## 12. 環境影響情報

|              |         |
|--------------|---------|
| 水生環境有害性(急性)  | : データなし |
| 水生環境有害性(長期間) | : データなし |
| 生態毒性         | : データなし |
| 魚毒性/その他      | : データなし |

|               |                            |
|---------------|----------------------------|
| 残留性・分解性       | : データなし                    |
| 化学的酸素要求量(COD) | : データなし                    |
| 生体蓄積性         | : データなし                    |
| 土壤中の移動性       | : データなし                    |
| その他の情報        | : この製品を廃水や水流、そして土壤に流さないこと。 |

### 13. 廃棄上の注意

|          |                                                                                          |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 廃棄方法     | : 国や地方の法律に従い廃棄する。下水に廃棄しない。この物質と容器は有害廃棄物として処理する。家庭のゴミと一緒にしない。                             |
| 残余廃棄物    | : 都道府県知事の許可を得た専門の廃棄処理業者に委託すること<br>焼却処理。その際シリカの微粉が生成するので適切な設備で焼却する。また、防塵マスク等の保護具の着用を行うこと。 |
| 汚染容器及び包装 | : 内容物や包装材料は法律に従い、専門の廃棄物処理業者に処理してもらうこと<br>空容器を廃棄する場合は、容器内を完全に除去した後に処分する。                  |

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規制

国連番号 : 非該当

国連分類(UN) : 非該当

#### 国内規制

国連番号 : 非該当

国連分類(UN) : 非該当

その他の情報 : 輸送に際しては包装に漏れのないことを確かめ、破袋、落下、損傷等がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

### 15. 適用法令

|         |                                        |
|---------|----------------------------------------|
| 化審法     | : 規制されていない                             |
| 労働安全衛生法 | : 規制されていない                             |
| 消防法     | : 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1） |
| 海洋汚染防止法 | : 規制されていない                             |

船舶安全法 : 規制されていない

航空法 : 規制されていない

化学物質排出把握管理促進法（P R T R 法） : 規制されていない

## 16. その他の情報

参考文献 : 引用文献 1. 原料メーカーの「安全データシート」 2. GHS第4版 3. N I T E GHS分類結果

その他の情報 : 本製品は一般工業向けに開発されたものです。特殊な用途へのご使用に際しては、貴社にて安全性をご確認の上ご使用下さい。記載内容は現時点で入手出来る資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません

### インベントリー情報

| 国名       | 化学物質名簿 | 収載状況 | 国名       | 化学物質名簿 | 収載状況 |
|----------|--------|------|----------|--------|------|
| アメリカ合衆国  | TSCA   | 収載   | 韓国       | KECI   | 収載   |
| 欧州連合（EU） | EINECS | 収載   | 欧州連合（EU） | REACH  | 未登録  |
| カナダ      | DSL    | 収載   | 中華人民共和国  | IECSC  | 収載   |
| オーストラリア  | AICS   | 収載   | フィリピン    | PICCS  | 収載   |
| ニュージーランド | NZIoC  | 収載   | 台湾       | ECN    | 収載   |